

沖縄県高校部活生メッセージ2023

変えよう部活、変えよう未来

ブカツの良いところ

- 仲間とコミュニケーションがとれ絆を深めることができる
- 仲間と切磋琢磨することで自分自身も成長できる
- 上下関係など礼儀を学ぶことができる

困っているところ

- 指導者に自分の意見が言いづらい
- 勉強との両立が難しい
- 指導者同士の指導方針の違いで戸惑う

指導者へ

- 私たちとコミュニケーションをとりやすい環境を作ってほしい
- 私たちの意見が尊重されるチームと一緒に作りたい
- 私たちは人形ではない、理不尽な指導をやめてほしい
- 互いで決めた目標に向かってハラスメントのない指導をしてほしい
- 同じチーム内での指導者同士の指導方針の違いを無くしてほしい

学校へ

- 私たちが安心して活動できる安全な環境を作ってほしい
- 指導者を集めて、指導方法を改めて確認してほしい
- 定期的に部活動のハラスメント実態調査を実施してほしい
- 小さなことでも隔さずに対応し、文武両道を目指せる学校を作ってほしい

部活仲間へ

- 先輩後輩関係なく、悩みがあれば相談しあおう
- 互いに切磋琢磨しながら成長していこう
- 支えてもらっているすべての方に感謝し日々取り組んでいこう
- 自分の発言で仲間が傷ついていないか考え、ポジティブな発言を心がけよう

保護者へ

- 私たちの成長を見守ってほしい
- 私たちの部活動に関心をもってほしい
- 私たちの声に耳を傾けてほしい
- 私たちの味方でいてほしい

通常の学校部活動における「相談」は、

下記において随時、対応しています。どうぞご利用ください。電話対応は土日祝日除く平日 9:00~17:00

県教育庁 保健体育課(運動部活動)	aa316008@pref.okinawa.lg.jp	098-866-2726
県教育庁 文化財課(文化部活動)	aa318005@pref.okinawa.lg.jp	098-866-2731
県高等学校体育連盟(高校運動部)	kotairen@cello.ocn.ne.jp	098-851-8421
県中学校体育連盟(中学校運動部)	o-chutai@alto.ocn.ne.jp	098-996-1962
県高等学校文化連盟(高校文化部)	okikoubunren@as.open.ed.jp	098-943-9613
県中学校文化連盟(中学校文化部)	o-chubun@chorus.ocn.ne.jp	098-988-3123
県高等学校野球連盟(高校野球部)	5589ohbf@kouyaren-okinawa.jp	098-890-3158

たのよりの

沖縄の部活動を応援するフリーマガジン

Fight!

vol.5



夢中になれるものがある

SPECIAL INTERVIEW



TAKE FREE

沖縄は、県外大会の遠征に沢山の費用がかかります。
経済的な理由で
遠征を諦める子がいるという現実があります。

そんな部活動の遠征費にかかる課題解決のため
このフリーマガジンは誕生しました。

子ども達が健やかに豊かに
育つことのできる社会であるために。

私たちにできることから
沖縄の子どもたちの活動を
応援しています。



たいようの 沖縄の部活動を応援するフリーマガジン

Fight!

沖縄の子育てを
応援するフリーマガジン

たいようの
えくぼ



- ▶年3回発行(3月/7月/11月)
- ▶配布先
県内ファミリーマート、沖縄銀行、
すこやか薬局、子育て支援センター
児童館、公共施設など

HPから
全ページ
閲覧
できます♪



taiyonoekubo.com

たいようのFight!は「沖縄の子育てを応援するフリーマガジン たいようのえくぼ」の姉妹冊子です

Contents

たいようの Fight!

SPECIAL INTERVIEW

JJ ボール回しニキ

CLUB INTRODUCTION

- 松島中学校 ダンス部
- 神森中学校 女子ハンドボール部
- 神森小学校 女子見にバスケットボール部
- 中部商業高等学校 女子バスケットボール部
- 中部商業高等学校 陸上部
- 糸満高等学校 野球部
- 玉城中学校 野球部



OTHER

- みんなの目標
たいようのNews!
- オースルター大会in国頭
- ジャパンウィンターリーグ実績報告会
編集後期



確かな指導力で結果にこだわる

✓ **「1対2の個別指導コース」**

定額・通い放題で飛躍的な成績アップを可能に

✓ **「スタディ・フリープラン」**

＼無料体験授業受付中!／

城南コベッツ

成績保証のある個別指導



<中・高生向け>
定期テスト対策から
高校・大学合格まで
総合的にプロデュース



<小学生向け>
時間が短いから
始めやすい&続けやすい
「ジュニア個別指導」

浦添城間教室
098-963-5223



お問い合わせは
こちらから

PROFILE

JJ(ジェイジェイ) ●ボール回しニキ
 本名 仲宗根潤治(なかそねじゅんじ)
 2000年に専門学校を卒業後、国家公務員として勤務。
 その頃にバスケットのフリースタイルと出会い、日本大会で優勝。
 2016年に公務員を退職し、「琉球パフォーマンスコネクション」を設立。
 フリースタイルバスケットボールでは日本人初のシルク・ドゥ・ソレイユ
 オーディション合格者。コロナ過に始めたギネス世界記録への挑戦では、
 合計8度 世界記録を獲得する。
 現在は、SNSをはじめテレビやラジオ、イベントなど幅広く活動中。

コドモ時代について

結構こだわりの強いコドモでした。頑固なところもあって、自分でコレ!と決めたら
 突き通す。一つのことに集中して努力できるようなやつでした。人と同じことを
 やるのがキライで、何をやるにしても自分なりの独自のやり方を
 考えてやる子でした。

フリースタイルで独自の技を磨くJJさん。
 「お手本」が無い中、どうやって練習していますか?

僕が技を考えてきた方法は二つあります。一つは、ボールが偶然、予想外の動きを
 した時。その時のボールの動きを繋げたら、どうなるんだろう?というように、
 「気づき」を大切にすること。そうやって技を広げていきます。
 もう一つは、他の人のパフォーマンスを観ること。人がやっている技を、自分だったら
 どうするか考えて、ボール1つでやっていることを2つでやってみたり、アレンジを
 加えたりして自分なりの技にしています。

琉球パフォーマンスコネクションの展望

沖縄は県外・海外からの観光客が多い土地。北部の
 テーマパークができれば、もっともっと人が集まります。
 そんな中で、沖縄のエンターテインメントはもっと
 パフォーマーが活躍できるはず。「あの人の
 パフォーマンスを観に行こう」と、思われるくらい
 有名になって、観光業や沖縄のエンタメ業界に
 貢献していきたいです。

今後の目標

海外でどれだけ通用するか挑戦していきたいです。
 2024年にスペインのゴットタレントで4yesをもらい
 評価されたけど、自分としてはまだまだ足りない。
 アメリカやイギリスのゴットタレントにも自信を
 持って出演できるよう、ブラッシュアップしていきます。

コドモ達へメッセージ

学校生活は社会に出るための準備期間。
 必要なことを学ぶには最高の環境です。
 いろんなことに挑戦して、自分の好きな事、
 夢や目標を見つけてほしい。そして、
 それを実現するために、勉強したり
 スキルを磨いてほしいです。 by JJ ●ボール回しニキ



Dance



松島中学校 ダンス部

2024年発足!

2024年に発足したばかりの松島中学校ダンス部。「ダンス部をつくりたい!」という世名城華乃さんと河原塚そよ風さんの2名が部員を集め、同好会としてスタート。2025年度には同好会から部に昇格した。

◎自分たちで作りあげる

松島中学校にはダンス部がなく、ダンスがしたい世名城華乃さんと河原塚そよ風さんは、希望する部がない状態だった。しかし、そこで諦めるのではなく、自分たちで部員募集チラシを作って校内に設置するなど、行動を起こした。その結果、1年生7名が加わり、ダンス同好会を発足することができた。ダンス経験者も多く、それぞれ得意分野が違うが、皆で話しあいながらコンテスト毎に振り付けを考えて練習に取り組んでいる。



◎コンテスト優勝を目指して

ダンス未経験からスタートし、キャプテンを務める華乃さんは「みんなをまとめるのが大変でした」と、1年目を振り返る。2024年7月のうるま市のコンテストでは銀賞、12月の浦添でだこホール中文祭ダンス部門では3位に入賞するなど、同好会ができた年に賞をとるまでに成長。本来は2年間の活動後に部として認められるが、1年経ったところで部として認められるように。現在の目標はコンテストでの優勝。松島中学校ダンス部、Fight!





Handball

神森中学校 女子ハンドボール部

九州制覇へ一致団結!

浦添市立神森中学校の女子ハンドボール部は、伝統あるチーム。日々の厳しい練習とチームワークを大切に、全国大会での更なる飛躍を目指している。ハンドボールの魅力や今後の目標について、部員にお話をお聞きました。

◎ハンドボールの魅力

ハンドボールは「走る・跳ぶ・投げる」すべて求められるスポーツで、攻守の切り替えがとても早い。目が離せない展開がワクワクする、スピード感とダイナミックさが魅力だ。神森中学校女子ハンドボール部の練習でも、早いパスまわしや豪快なゴールで、ハンドボールを楽しむ様子が伺えた。主将の川満瑛美さんは「練習でも楽しむ気持ちや笑顔を忘れないよう、声をかけあっている」と話してくれた。



◎目指すは九州制覇

小学校の頃から同じチームで、九州制覇を経験したメンバーも多い神森中学校女子ハンドボール部。2024年度には浦添市長杯で準優勝し、九州大会にも出場。九州大会では準決勝まで進み、3位という結果を残した。今年は新たに名嘉伸明先生を監督に迎え、九州制覇を目指す。名嘉伸明監督は過去に浦添中男子を優勝に導き、離島・南大東でのハンドボール普及にも貢献する名指導者。今後の成長に期待が高まる。神森中学校女子ハンドボール部、Fight!



Basketball

POUND THE ROCK!

神森小学校 女子ミニバスケットボール部

2024年度の浦添リーグ新人大会で準優勝を果たすなど、勢いのある神森小学校女子ミニバスケットボール部。「POUND THE ROCK」を合言葉に練習に励む選手達に、バスケの魅力や今後の目標などをお聞きました。

◎最後まであきらめない

チームのスローガンである「POUND THE ROCK」は努力を継続する大切さを説いた名言。何事もあきらめずにやり続ければ、何事も成し遂げられるという意味がこめられている。神森小学校女子ミニバスケットボール部の横断幕にもなっており、そのモットーの通り、最後まであきらめないプレースタイルを貫いている。練習の始めと終わりには、全員でコートに向かって挨拶をしており、これも「継続」しているという。



◎先輩から後輩へ

3年生から6年生まで所属する神森小学校女子ミニバスケットボール部。2025年3月に卒業する元キャプテンの具志堅鈴奈さんは「仲の良いところがチームの良いところ。遊ぶ時は遊び、やる時はやるメリハリを大事にしてほしい」と後輩へのメッセージを話してくれた。新6年生の岡山翔愛さんは「ドリブルが課題。仲間と一緒に声を出し合って頑張りたい」と意気込む。目標は浦添リーグでの優勝。神森小学校女子ミニバスケットボール部、Fight!





Basketball



中部商業高等学校 女子バスケットボール部

中商旋風!

中部商業高等学校女子バスケットボール部は、3年生1名・2年生7名・1年生15名が所属(2025年4月現在)。最後まであきらめないプレースタイルが魅力のチームだ。日頃の取り組みや今後の目標など、話をお聞きた。

◎バスケットは「場助人」

指導にあたる与志平菜美子監督は、「バスケットは「場助人」と書き、選手達には自分から周りの人を助けられる人になって欲しい」と話す。部員みんなトイレ掃除や玄関掃除などを行い、「体育館を使わせてもらっている」という謙虚を大切にしている。現在の3年生が1年生の頃は部員が1名しかおらず、チームらしい練習ができない状況であったが、この2年のうちに部員も増え、練習にも活気が出てきた。



◎粘り強さが武器

2024年に行われた大会では3部優勝、格上のチームにも勝利した中商女子バスケ部。最後まで諦めずにいく姿勢が会場の雰囲気盛り上げ、応援されるチームに。唯一の3年生で部長の松永海桜さんは「明るくて元気なのがチームの良いところ。自分は怪我をしてしまったので選手として活躍はできないが、サポート役として貢献したい」と話してくれた。目標は中北部1部昇格。中部商業高等学校女子バスケットボール部、Fight!



Track and field



黄金伝説!

中部商業高等学校 陸上部

2025年度から平良邦昭さんを指導者に迎え、更なる飛躍を目指す中部商業高等学校陸上部。高跳びの沖縄県チャンピオン・仲井眞昇栄さんも在籍。黄金伝説をつくるべく奮闘する陸上部にお話をお聞きた。

◎優しい雰囲気切磋琢磨

主に短距離種目の指導にあたる平良コーチは、「彼らの持っている能力をどう伸ばせるかを考えている。枠にはめず、一人ひとりにあった指導をするため、今はコミュニケーションをとりながら様子を見て」と話してくれた。長距離の指導にあたるのは、顧問の荻堂仁監督。二人の指導者が連携しながら、基礎力向上を中心としたメニューに取り組んでいる。部員は全員で12名。部員同士の仲も良く、暖かい雰囲気切磋琢磨している。



◎沖縄から日本へ

中部商業高等学校陸上部のチームカラーはピンク。沖縄に咲くヒカンザクラの色だ。桜前線で日本一早く咲く桜のように、「日本一はやく」という想いが込められている。主将の新垣大遥さんは「陸上は個人種目なので、お互いの種目も違ったりするけれど、アドバイスや励ましなどの声をかけあうのが陸上部の良いところ」と、笑顔で話してくれた。目標は県高校総体制覇。朝練も行い、日々練習に励んでいる。中部商業高等学校陸上部、Fight!





糸満高等学校 野球部

文武両道!

糸満高等学校創立80周年を迎える節目の年。野球も学業も懸命に励み「文武両道」を掲げ、地元子ども達を中心のメンバーで甲子園を目指す糸満高等学校野球部。チームの魅力や今後の目標について話をお聞きした。

◎ 地域を盛り上げる

「甲子園で校歌を歌い地域を盛り上げたい」という志を胸に、公立校からの甲子園出場を目指している。糸満高校野球部の部員の多くは糸満地区や島尻地区出身で、地域に根ざしたチーム。私立校が上位を占めることが多い中、「打倒私学」を掲げ、地元出身の部員達を中心にしたメンバーで甲子園を目指す。家族や地域の方々からの期待を背負いながら、学業にも手を抜かず「文武両道」で日々の学校生活に取り組む。



◎ 甲子園で校歌を

2024年の「沖縄県高等学校野球部対抗競技大会」では興南高校の7連覇を阻み優勝した糸満高校野球部。チームの底力と選手層の厚さを証明し、選手たちは自信を深め、夢の甲子園へ弾みをつけた。「一人一人が高いレベルの野球を目指して練習に励んでいる」と力強く答えてくれたキャプテンの山城君。その言葉通り、選手それぞれが自身の課題を考えて行動している。目標は甲子園の舞台で校歌を歌うこと。糸満高校野球部、Fight!



全員野球・全力野球!

玉城中学校 野球部

2025年1月に行われた「第50回島尻地区中学校新人軟式野球大会」で準優勝をおさめた玉城中学校野球部。決勝戦では強豪の東風平中学校に敗れ、悔しさを味わった。その苦い敗戦を糧に成長し、今年4月の「第25回島尻地区中学校軟式野球シード権大会」では見事優勝。指導にあたる大城監督は「入部当初から仲が良く、優しさ溢れるチーム。チームワークは抜群です。今後は、終盤での勝負強さがカギになると感じています」と期待。選手、指導者、保護者や地域が一丸となって取り組む“全員”野球で、全国大会出場を目指す。玉城中学校野球部、Fight!



撮影協力



baseball.o324



沖縄野球取材/ タケスポ



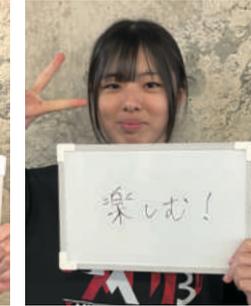
あなたの目標は何ですか？

what is your goal from now on?



あなたの目標は何ですか？

あなたの目標は何ですか？



what is your goal from now on?

what is your goal from now on?

あなたの目標は何ですか？

あなたの目標は何ですか？



what is your goal from now on?



2025年3月1日(土)～3月2日(日)の2日間、「第23回沖縄県ミニバスケットボールオールスターGAME in 国頭」が21世紀の森体育館で開催されました。県内各地から選抜された精鋭達が一堂に会し、熱戦が繰り広げられました。

たのよりの News!



たのよりの News!



2025年3月10日(月)、ジャパンウィンターリーグ(以下JWL)の実績報告発表会が行われました。代表の鷺崎さん、副代表の知花さん、GMの大野倫さん、JWL2024に参加した内間拓馬選手も登壇し、JWLの実績や今後のビジョンなどを共有しました。

JAPAN WINTER LEAGUE
(ジャパンウィンターリーグ)
公式サイトはこちら▶



私達は沖縄のこども達を応援しています!



SHOWA GROUP

有限会社 上原興産

総合不動産 沖縄県知事 (3)2950



株式会社 サポート

住宅型有料老人ホーム よかつの家・よかつサービス

有限会社 農業生産法人

やんばるファーム

農業生産法人

有限会社 沖縄森林環境農園

編集部員募集!



一緒にフリーマガジンを作ってみませんか?

＼ 沖縄の部活をもっと面白く! /



写真が好き、文章が好き、楽しいことを考えるのが好きetc.
あなたの“好き”を活かして、沖縄の部活動を応援しよう!
「たいようのFight!」では、「フリーマガジン編集部」の部員になってくれる10代~20代の学生を募集しています。
(ご協力いただける内容によっては報酬もあります)
興味のある方は、電話またはメール、SNSからご連絡ください。



090-6861-4241 (担当: 翁長)



一緒にこども達を応援しませんか?

この冊子制作は、企業・店舗の皆様のご協力により支えられています。多くの掲載・発行を叶えるため、スポンサーとなってくださる企業や冊子設置協力店を募集中です。ぜひご協力をよろしくお願いいたします。

✉ taiyonofight@gmail.com

- 年3回 1月・5月・9月発行
- 県内小中学校・高校等へ配布

部活動の取材・掲載は無料です。
取材依頼はメールまたはSNSのDMからも可能です。
お気軽にお問い合わせください。

次号
2025年9月頃
発行予定

HP



LINE



Facebook



Instagram



SPECIAL THANKS

沖縄県教育委員会 沖縄県スポーツ協会 沖縄県障がいスポーツ協会 高校体育連盟 中学校体育連盟
みらいファンド沖縄 イオン那覇店 株式会社hais 琉球パフォーマンスコネクション
(順不同・敬称略)

編集後期



チヤリコヨコ
仲村優香

発行元が「たいようのえくぼ」になりましたが、変わらずこども達の部活動を応援していこうと思いますので、応援よろしくお願いします!

ご縁から、撮影させていただきました。青春に触れることができたり、とある学校では好きなことを部活にするために、自分たちで行動して同好会ができた経緯のお話には、とても感動しました! ないから諦めるではなく、ないなら作ればいい! という行動力は、夢や希望が持てます! 感動しました! みんなありがとうございます。みんな、キラキラと可愛いです。



ハメマキ
比嘉 真理子



二代目編集長
翁長 奈七

二代目編集長になりました。面長で胴長の翁長です。タイトルの言葉「Fight! (ファイト)」は日本では応援の意味で使われますが、英語では「戦え!」という意味になるので外国で使う時には注意が必要ですね。タイトルの「Fight!」は応援の意味が込められていて「戦え!」の意図はないですが、実際には過去の自分と闘っている人、逆境ともいえる環境と闘っている人など、みんな見えない何かと闘っているのも事実。(私も常に食欲と闘っています。) 今号では都合により掲載できませんでしたが、次号からは闘う人の武器になるような情報も掲載していきたいと思っておりますので、今後とも「たいようのFight!」をよろしくお願いいたします。